



フォレストスターが中心となった 民有林と国有林の連携の取組

近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署

市町村森林整備計画策定への支援

当地域の民有林は、所有形態が小規模かつ分散しているという特徴があり、地域全体として効率的な森林整備を行うためには、森林施業の集約化が不可欠です。このような中、地域ごとの森林のマスタープランである市町村森林整備計画の策定にあたっては、平成26年度から広島県と国有林のフォレストスター等が協力して支援を行っています。平成27年度には、計画の策定年度を迎えた当署管内の神石高原町において、当署及び広島森林管理署、広島県のフォレストスター等が合同で同町の支援を行いました。

具体的には、森林の求められる機能ごとの区分に分けるゾーニングの設定方法の説明や、国有林の事業箇所を活用した現地での検討等を行い、民有林と協力した路網整備や事業量の確保による効率的な森林整備の推進等を、計画内容に反映させました。今年度からは計画の実現に

管内概要

広島北部森林管理署（三次市）は、江の川水系を源流域とする広島県北部の「江の川上流森林計画区」と、高梁川水系を源流域とする県東部の「高梁川上流森林計画区」を管轄区域とし、約1万7千ヘクタールの国有林を管理経営しています。

管内国有林は、北部の中国山地の脊梁部にまとまって所在している一方、南部ではなだらかな丘陵地帯に小面積の国有林が点在しています。

このため、当署では、中国山地の水源としての森林の役割を維持増進するとともに、民有林関係者と連携した森林整備等を地域全体として推進し、地域の林業の成長産業化に貢献することを重視した管理経営を行っています。



広島北部森林管理署管内図

署の基礎データ

所在地	広島県三次市十日市中 2-5-19
区域面積	294,456ha
うち森林面積	236,530ha
国有林	17,420ha
管轄区の関係市町村	三次市、安芸高田市、庄原市、神石高原町

向けて、署、町、森林組合などの林業関係者からなる協議会において、民有林と国有林が特に連携して間伐などを行う森林共同施業団地の設定等に取り組み始めたところだ。

また、当地域は近畿中国森林管理局管内のケーススタディ地区に設定され、国有林の支援の取組過程や方法等を検証しています。小規模・分散型の所有形態である当地域では、従来、森林所有者間の合意を形成して施業を集約することには大きな労力を要してきたため、協議会では森林組合を含めた関係者が密に協力しながら団地の設定を進めています。今後



2 市町村森林整備計画策定活動支援（協議会における計画案の説明）

引き続きこうした取組を検証しながら、他の地域への普及・啓発につなげ、フォレストターの活動を一層推進していきたい。

低コスト化の技術普及



当署では、主伐後の再造林にかかる経費を圧縮し低コスト化を図るため、植栽時期を選ばないコンテナ苗を活用した、立木の伐採と再造林を連続的に行う一貫作業システムの推進に取り組んでいます。平成27年10月には安芸高田市の犬伏山国有林において、「コンテナ苗による低コスト再造林現地検討会」を広島県等と共催し、林業事業者から約60名の参加を得ました。

検討会を通じて、コンテナ苗を使用した際の作業効率の良さや作業上の注意点などについて関係者の理解が深まることにも、民有林と国有林がともに取組を推進すべきだという認識を共有することができました。

「甲野村山地域美しい森林づくり推進協定」を通じた活動の広がり



庄原市の甲野村山地域では、当署とアサヒの森林環境保全事務所、広島水源林整備事務所との間で「甲野村山地域美しい森林づくり推進協定」を締結し、間伐等

の森林整備、木材の安定的な供給や利用の推進等を通じた森林資源の循環利用、地域の小学生を対象とした森林環境教育等を進めています。フォレストター等が中心となって開催する現地検討会や事業の運営会議等を通じて、事業実施について関係者間での合意形成が進んでおり、路網の効率的な整備等にも活かされています。また、このような事例を積み重ねることで関係者が協力し、より一層森林整



3 専用植栽器具によるコンテナ苗の植付状況



4 コンテナ苗による低コスト再造林現地検討会

備を充実させていくという機運も高まってきています。今後も協定を通じた施業の集約化や森林資源の利用など、多方面にわたる様々な取組を推進していきます。



5 甲野村山地域美しい森林づくり推進協定調印式



6 作業道開設の検討